

令和6年(2024年)度年間授業計画表					
学年	2 年	学科	食料環境科	必選	選択:環境系
教科	農業	科目	農業土木施工	単位	3 単位
使用教材	農業土木施工(文部科学省)				
学習目標	① 農業土木工事について興味・関心を持ち、実施方法についてその概要を理解する。 ② コンクリートの基本配合を学び、施工できる。 ③ 2級土木施工管理技術検定の受験に向けて学習を深める。				
単元と内容					
1 学 期	第1章 農業土木事業の役割 第1節 農業土木の意義と特質 第2節 自然環境と農業土木工事 農業鑑定		農業土木とは何かを学ぶ。		
			農業土木の歴史を学ぶ。		
			農業土木が地域にとってどのような役割を持つか理解する。		
2 学 期	第3章 工事の管理 第5章 農業土木工事の施工 第1節 農業土木材料 第2節 土工 第3節 コンクリート工		工事の管理について理解し、工程、品質、安全の関係性が説明できる。		
			土木材料の種類や掘削、運搬に適する機械について説明できる。		
			土量の計算ができる。		
			コンクリートの配合設計ができる。		
3 学 期	第6節 植栽工 第7節 農地整備の施工 第8節 いろいろな施工技術		コンクリートを使用した工事を安全に施工できる。		
評 価					
評価の観点		評価の趣旨			
I	知識・技能	農業土木事業における施工と管理について体系的系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。			
II	思考・判断・表現	農業土木施工に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に課題を課題を解決する力が身に付いている。			
III	主体的に学習に取り組む態度	農業土木施工について、自然環境や安全に配慮し、合理的な施工・管理ができるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度が見られる。			
評価 方法	観点Ⅰ		観点Ⅱ		年間時数
	学習状況の観察、記述の点検(ノート、ワークシート等)、定期考査、小テスト、農業鑑定		学習状況の観察(実技等のパフォーマンスの評価)、記述の点検(ノート、ワークシート等)、定期考査		予定
					78 時間
					実施
置賜農業育てる能力		①健康 ②自己肯定感 ③忍耐力 ④主体性 ⑤生命 ⑥他者理解 ⑦協調性 ⑧誠実 ⑨生きる力 ⑩知識技能 ⑪地域づくり ⑫実践奉仕 ⑬社会貢献			